

平成30年度総合避難訓練実施要領

1) 実施日時

平成30年10月19日(金) 午前00時

雨天時は体育館に避難、消防署からの防災の話

2) 出火想定場所

地震発生直後に本館1階・給湯室より出火を想定

3) 避難場所

本館玄関前(避難場所1)

グラウンド(避難場所2)

本館玄関前(避難場所1)

1号館前(避難所3)

4) 実施内容

①出火確認後に名張消防署に通報訓練を実施。

②通報訓練と並行しての避難訓練を開始。

1. 本館1階・事務部内の発信機を押し、全館への避難訓練開始を連絡。

2. 避難完了後に点呼を行い人員確認後、本部に報告。

③煙体験を実施。

5) 消防署による総評

訓練実施の準備・注意点

①訓練の開始前に警備会社へ実施を連絡する。(セコム名張営業所・ブレーンラスト)

②通報訓練開始前に、通報訓練を行う旨を名張消防署へ事前に連絡する。(必須事項)

③放水訓練準備(教職員で取り扱いを確認)

④マイク、緊急避難報告書

総合消防訓練の手順

- ①事前に連絡を要する場所(名張消防署及びセコム名張営業所・ブレーンラスト)への連絡
- ②各員の配置
- ③校内放送により地震発生を知らせる
- ④発信機を押し(事務部・植田良)訓練を開始
- ⑤校内放送で全館へ避難訓練開始の放送を開始
(コメント内容案・・・訓練、本館1階より火災発生 訓練、本館1階より火災発生 学生諸君は先生の指示のもと、決められた経路を使用し速やかに避難を開始してください。)
- ⑥避難集合場所で点呼をとり、人員確認後、本部(本館玄関前)に報告
- ⑦点呼の後、グランド(避難場所2)の学生・教職員は本館前へ移動
- ⑧煙体験(1～5年生までの各クラスから1名が、学年毎に担当)
- ⑨放水訓練(消火栓の取り扱いと点検:教職員が担当)
- ⑩名張消防署による総評